

共通仕様

コネクタ全体に流せる電流量

コネクタの1本あたりの定格電流値はコネクタのサイズに応じて変化しますが、コネクタ全体に流せる電流量は総芯数に応じて変化します。14芯以下と15芯以上では算定方法が違いますので、分けて説明します。

① 14芯以下の場合

コネクタ組込時のコネクタ1本あたり定格電流値を芯数倍にし、その値に下図の減率を乗じた値がコネクタ全体に流せる電流量です。

■芯数別電流減率表

総芯数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
減率(%)	1	0.943	0.886	0.829	0.771	0.714	0.657	0.60	0.543	0.486	0.429	0.371	0.314	0.257

例1：コネクタサイズが全て同じコネクタの場合
 コネクタ1本当たり定格電流×芯数×減率＝コネクタ全体許容電流
 $13A \times 2芯 \times 0.943 = 24.518A$
 (配列NO.12S-3の時)
 したがってコネクタ全体で24.518A流せます。

例2：コネクタサイズが異なるコネクタの場合
 (Aコネクタ定格電流×Aコネクタ芯数 + Bコネクタ定格電流×Bコネクタ芯数)×減率(総芯数のもの)＝コネクタ全体許容電流
 $(23A \times 2芯 + 13A \times 7芯) \times 0.543 = 74.391A$
 (配列NO.20-16の時)
 したがってコネクタ全体で74.391A流せます。

② 15芯以上の場合

コネクタ1本あたり定格電流値を芯数倍にし、その値の20%がコネクタ全体に流せる許容電流値になります。

例1：コネクタサイズが全て同じコネクタの場合
 コネクタ定格電流×芯数×20%＝コネクタ全体許容電流
 $13A \times 17芯 \times 0.2 = 44.2A$
 (配列NO.20-29の時)
 したがってコネクタ全体で44.2A流せます。

例2：コネクタサイズが異なるコネクタの場合
 (Aコネクタ定格電流×Aコネクタ芯数 + Bコネクタ定格電流×Bコネクタ芯数)×20%＝コネクタ全体許容電流
 $(23A \times 4芯 + 13A \times 18芯) \times 0.2 = 65.2A$
 (配列NO.28-11の時)
 したがってコネクタ全体で65.2A流せます。

ハンダ付け方法



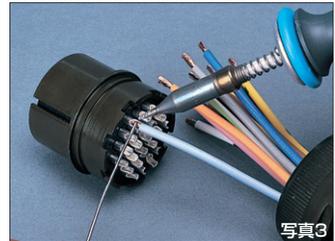
手順1 コネクタの分解 (写真1)

ハンダでの結線にあたり、まずケーブル取付タイプ(3106A,B,3108B,3101A,B)は分解が必要です。アセンブリナットをゆるめ分解してください。なおパネルマウントは分解不要です。平行、絶縁体、コネクタ、リテニングリングは分解せずそのまま作業を行ってください。
 ※エンドベルは分割タイプと非分割タイプがあります。



手順2 ケーブルの挿入 (写真2)

結線作業前にケーブルをカップリングナット、アセンブリナット、分割しないエンドベルおよびケーブルクランプに通してください。結線後では挿入できなくなります。分割するエンドベルは結線後にアセンブリナットで取り付けます。



手順3 ハンダによる結線 (写真3)

- ①ハンダ作業は写真3のようにコネクタを横向きにして行ってください。(縦に行くとハンダが結合側面に流れる場合があります。)余分なハンダやフラックスがハンダ付穴から外に流れでないように短時間で作業してください。
- ②ハンダの際加熱しすぎると絶縁体を破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ③#4と#0サイズのコンタクトは径が大きく、ハンダ時間が長くなり絶縁体を損傷する恐れがありますので、コンタクトを抜き取り個別にハンダすることをおすすめします。



手順4 結線後の組立て (写真4)

ハンダ作業完了後、はじめに分解した部品をもとのように組み立てます。ケーブルクランプのネジの締め付けは一番最後に行い、結線部に無理な力がかかるのを防ぐためケーブルを若干コネクタ内部に押し込み、少し「あそび」のある状態でクランプを固定することをおすすめします。



耐環境
コネクタ

MSコネクタ

MSコネクタ
(防水)

ネジ式
NCS/NJC

ネジ式小型
PLT/RO3
コネクタ

ネジ式
(防水)
NWPC/NJW

ネジ式(防水)
RO4/XS2

丸型防水

ネジ式
NET

ネジ式
CE05/
JL04V/693
/パコネットロック
NB01/CE01/
JL05

ワンタッチロック
NR/PRC03/
PRC04

ワンタッチロック
PRC05/
HR10

丸型
HR25/RM/
JR/SRCN

ワンタッチロック
NRW

ワンタッチロック
CM10/JN1/
XS5
差込型・
ミニDIN
コネクタ

XLR

JM・その他